

輸血検査学実習

1 単位 (必修) 3 年

Practice in Transfusion

細井 英司・教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座, 濱野 修一・助教 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座

【授業目的】 輸血検査の基本手技と診療上の重要性を、実習を通して体得させる。

【授業概要】 輸血検査のなかで基本となる測定原理、手技、結果の解釈、臨床的意義を講義し、実習させ、知識と手技を習得させる。

【履修上の注意】 輸血検査における誤判定などの誤りは、医療過誤の多くを占め、社会的問題にもなっているため、正しく理解してほしい。

【到達目標】 輸血検査のなかで基本となる測定原理、手技、結果の解釈、臨床的意義を習得する。

【授業計画】

1. 試薬調製、試料採取
2. ABO 式、Rh 式血液型判定
3. 抗 A、抗 B 凝集素価の測定 (IgM, IgG)、唾液中の ABH 型物質の測定、Lewis 式血液型の判定
4. 交差適合試験 (生理食塩水法、ブロメリン法、アルブミン法、間接クームス法)
5. 不規則性抗体の検査 (抗体スクリーニング、抗体同定; 生食法、ブロメリン法、アルブミン法、ポリエチレングリコール法、間接クームス法)
6. 血清中の糖転移酵素活性測定
7. 実習試験

【成績評価】 実習試験の成績、レポートおよび実習態度を総合して評価する。

【教科書】 臨床検査技術学 13 「免疫検査学」: 折笠道昭他著, 医学書院

【参考書】

- ◇ プリント配布
- ◇ 臨床検査学講座 「免疫検査学」: 窪田哲朗他著, 医歯薬出版

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217988>

【連絡先】

⇒ 細井 (633-9062, hosoi@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日(15:00-1700))